

5 / 24 (火) の行事

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 5月17日(火) 14時00分

発表項目 (行事名)	幌延深地層研究計画に係る令和4年度第2回「幌延深地層研究の確認会議」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道と幌延町では、日本原子力研究開発機構から提出のあった「令和4年度調査研究計画」について、「幌延町における深地層の研究に関する協定書」(三者協定)第14条に基づき設置している「幌延深地層研究の確認会議」に関し、2回目の会議を開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 第2回確認会議の開催概要</p> <p>(1) 日時：5月24日(火) 9:30～12:00</p> <p>(2) 場所：TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前 ホール5C (札幌市中央区北4条西6丁目 毎日札幌会館5階)</p> <p>(3) 出席者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 構成員 北海道 経済部環境・エネルギー局長(座長) 宗谷総合振興局産業振興部長 幌延町 副町長、企画政策課長 ・ 専門有識者 地盤工学、原子力工学、コミュニケーション等の専門家 ・ 説明者 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 <p>(4) 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回確認会議(4/26)で機構から説明を受けた「令和4年度調査研究計画」及び「国際共同プロジェクト」に対する質疑(前回会議で質疑できなかった事項と再確認が必要となった事項及び5月15日まで募集の道民の皆様からの質問) ・ 積極的な情報発信などこれまで道が機構に実施を求めた事項に対する質疑 <p>(5) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議は公開とし、一般の方も傍聴が可能です。会議後、配付資料や議事録等をホームページにより公開します。 ・ 会場での傍聴は、会場の都合により、定員30名、オンライン(ZOOM)での傍聴は、回線の都合上、定員40名とします。 ・ 傍聴は会場、オンラインのいずれも事前申込みが必要です。定員を超えた場合は、それぞれ先着順となります。申込者に可否をお知らせします。 ・ 傍聴を希望される方は、5月20日(金)17:30までに、メール又はFAXにより、確認会議の傍聴を希望する旨と、お名前・電話番号・傍聴方法を記載し、申込みいただきます。 ・ 会場での傍聴希望者は、「TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前」5階「ミーティングルーム5F」にて受付(会議当日9:00～)していただきます。また、オンライン傍聴の方には5月23日(月)に接続に必要な情報について連絡します。 <p><申込み先>・E-mail keizai.kananel@pref.hokkaido.lg.jp ・FAX 011-222-5975</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配布資料、議事録等はホームページを通じて公開します。 		
参 考			
報道(取材)に当たってのお願い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 確認会議はオンラインでの一般傍聴も可能なため、広く道民の皆様へ周知をお願いします。 ・ 開催会場で取材を行うことができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、取材は最小限の人数としていただくとともに、検温、手洗い、マスク着用にご協力をお願いいたします(事前申込みは不要です。) 		
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 宗谷・上川・留萌(総合) 振興局記者クラブ 同時レク		
担当(連絡先)	経済部環境・エネルギー局環境・エネルギー課(担当者:西村) TEL ダイヤルイン 011-204-5318 内線 26-160		